

今村洋一 フォーラム

議会改革は
議員改革から！

第8号

発行・編集 今村洋一フォーラム編集委員会

発行場所 小田原市飯田岡5番地

総合計画「ビジョン21おだわら」がいよいよ大詰めです。

小田原市のまちづくりの基本的な方向性を示す総合計画「ビジョン21おだわら」。平成10年度からスタートした前期基本計画の計画期間も今年度(平成16年度)で満了となります。前期基本計画では、福祉や教育、都市基盤の整備など市政の基本的な課題にもしっかりと取り組みながら、恵まれた自然環境や歴史的・文化的な蓄積といった小田原が持つ資産を生かして個性豊かなまちづくりを進めてきました。しかし、私たちを取り巻く社会の情勢は、日々めまぐるしく変化しています。市民の皆さんの生き方、暮らし方も多様になり、小田原市を取り巻く新たな課題も増えてきています。こうした時代の流れに的確に対応しつつ、小田原のまちをいっそう「活力にあふれ、人にやさしく、まちなみが美しいまち」にするため、市では平成17年度から22年度までの6年間を計画期間とする後期基本計画を策定することにしました。

「ビジョン21おだわら」市民提言会議の設置

計画策定にあたっては、市民の声の反映を目指し、平成15年7月に「ビジョン21おだわら」市民提言会議(以下市民提言会議)を設置しました。市民提言会議では、公募による106名の委員が分野ごとに部会・分科会に分かれ議論を重ね、後期基本計画に対する提言をまとめました。この市民提言会議がまとめてくれた「後期基本計画」の素案を8月末に召集される「総合計画審議会」において慎重に審議を行い来年3月までに市長に審議会として答申をまとめていきます。これからの6年間に小田原市にとって何を重点にしていかななくてはいけないのか、私も審議会の一員になりますのでこうした視点を明確にした審議を行って行きたいと思えます。6年間という時間を考え、今のような流れの速い時代背景を考えていきますと計画の骨子というか方向性をきちんとし、実施計画の策定はどうしてもそのような要因を踏まえながらになっていかざるを得ないのかなという感じを持っています。私自身のHPにも審議の経過は許される範囲で公開していきたいと思っていますので皆さんのご意見をお待ちしています。

今後のスケジュール

平成16年7月	後期基本計画素案に対する意見募集
平成16年10月	後期基本計画行政案を総合計画審議会へ諮問
平成17年2月	総合計画審議会から答申
平成17年3月末	後期基本計画確定





小田原 映画祭 シネマトピア 2005

小田原市で待ちに待った映画祭が開催されます。若き才能の集まりになることを期待して本号ではその特集をさせてもらいました。

小田原映画祭の趣旨は

フィルムコミッションが設立・本格的な稼動を始めて1年が経過し、多くのテレビドラマや映画のロケ地となった西さがみ地域は、いまや映像文化発信の地となりつつある。また過去には、黒澤明監督の「天国と地獄（S37年）」、中村登監督の「波（山本有三原作・S27年）」など、小田原が舞台となっている映画史に残る作品は少なくありません。そこで、老若男女を問わず、また万国共通の言語である「映像文化」を核に据えた文化イベントとして「映画祭」を開催することにより、映像制作関係の人材発掘、地元ゆかりの作品による地域資産の見直し、歴史的名作の鑑賞・再認識等、広く映像文化の振興と地域の活性化に寄与することを目的とします。

- ・小田原からの「映像文化情報」の発信
- ・若手新人映画人の発掘
- ・映画を通しての交流(映画関係者と市民など)と地域資産の再認識
- ・地域の活性化と経済効果

9月定例議会日程(詳細は省きます、是非傍聴をしてください)

9月1日(水)本会議(提出議案の説明)

8日(水) 都市建設常任委員会

9月7日(木) 議案に関する質疑

9日(木) 経済厚生常任委員会

16・17, 21・22 一般質問

10日(金) 福祉文教常任委員会

10月7日(木)決算委員長報告・質疑

13日(月) 総務民生常任委員会

9月22日～10月7日決算特別委員会

皆様の御意見御要望、御相談等がありましたら御連絡ください。地域の問題から個人的な問題まで、出来ない事が多いかもしれませんが一緒に考える事は出来ます。ドンドン御連絡を下さい。

電話 0465 (37) 3340

Fax 0465 (37) 3340

Email CBL06088@nifty.com

URL <http://www.y-imamura.com/>

事務所所在地

小田原市飯田岡5番地

